

平成 28 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

●施設の概要

施設名	サンフレンドみわ・児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市門屋字野崎95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	17,343,771円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造2階建 ◇敷地面積:1,846.75㎡ ◇延床面積:674.92㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障がい者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

●利用状況

		H28下半年	H28上半期	H27下半年	H27上半期	H26下半年
利用者数 (単位:人)	来館者数	9,409	11,794	7,840	11,019	8,954
	移動児童館利用者数	745	686	691	709	884
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	18	12	18	13	23
	開館日数(単位:日)	151	157	151	156	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、常勤職員2人、8非常勤職員1人。(児童厚生員は所長を含め4人) ③広報誌を毎月発行し、小学校・幼稚園・保育所・公民館・コミセンに配布、児童センターホームページを月2回更新、職員ブログの更新、ぶりあネットにリンク。 ④壊れたおもちゃについての苦情があり、直ちに修理を行った。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒、玩具・遊具の毎月の定期点検 ③使用していない部屋の消灯とエアコンの停止。牛乳パック、ペットボトルなど廃品を利用した工作。 ④専門業者による野外遊具の年1回の点検、遊具等の安全な配置と管理の検討。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練を2回実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 平成29年2月7日～10日 幼児クラブに参加の保護者55人にアンケート(無記名)を実施 回答者55人(回答率100%)</p> <p>【児童用アンケート】 平成29年2月7日～11日 来館した小学生30人(男子6人、女子24人)にアンケート(無記名)を実施 小学1年 10人、2年 8人、3年 9人、4年 2人、5年 0人、6年 1人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 ○幼児クラブを知ったきっかけ(複数回答) 友人知人から 32人、館内の掲示 11人、児童センターHP 8人、おたより 4人、保健師さんから 3人 他 ○職員の対応について 満足 50人、ほぼ満足 5人、やや不満 0人、不満 0人 ○施設の使いやすさについて 満足37人、ほぼ満足15人、やや不満 3人、不満 0人 ○意見等(幼児クラブについて) ・毎回楽しめました。・いつも楽しそうにおどっている。・季節に合わせた行事で嬉しい。・いつも喜んでいきます。・体を使ってやる行事や季節に合わせた行事が良かったです。・体を使ってやる行事や季節に合わせた行事が良かったです。等</p> <p>【児童用アンケート】 ○児童センターの好きなどころ、いつも遊んでいること ボードゲーム、パズル、ドッチボール、ソリティア、卓球、まんが、ままごと ○好きな行事、楽しかった行事 工作、プラバン、まつり、スライム、大会 ○やってほしいこと 工作、まつり、このままでよい ○遊びに来ることが出来る曜日(複数回答) 毎日 1人、火曜2人、水曜8人、木曜8人、金曜14人、土曜22人、日曜9人</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○要望⇒回答 ・幼児クラブに使う部屋が暑い日と寒い日があります。 ⇒申し訳ありません。その都度、温度調節を行いますので、遠慮なく職員に声をかけてください。</p> <p>・お昼に『帰りましょう』と曲でも放送でもあると良い。(子どもがなかなか帰れないので…) ⇒いつもご利用いただきありがとうございます。みなさまにはおくつろぎいただいておりますが、ご希望であれば、お気軽に職員に声をかけてください。曲を流します。</p> <p>・大人数のときは乗り物を速いスピードで乗られると危ない時があります。 ⇒申し訳ありません。職員は一層声掛けをして見届けるよう努めます。</p> <p>・2階が寒い。冬は床が冷たいです。 ⇒申し訳ありません。温度調節に努めていますが、上ぐつを持ってきていただいてもかまいません。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	S	S
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>楽しく遊ぶことが出来るように取り組んでいます。あいさつ、笑顔で、明るい雰囲気環境設営をし、衛生面にも十分に気をつかった結果、たくさんの方に利用してもらえたのではないかと思います。今期もコミュニティワークとして、児童の長期休暇中に、併設する障害者センターとお楽しみ会を行い充実した時間を過ごすことができたのではないかと思います。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>小学生の好きな工作行事の内容を充実させ、好評となり、参加する子が増えました。おもちゃも取り入れて来館しやすい状況を作りました。また、友達作りにも取り組み、所属校に関係なく一緒に遊ぶことが出来るようにしました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>長期休みらしい要素を取り入れた企画や、みんなで遊べるきっかけになるおもちゃを増やし、友達と一緒に遊ぶ楽しさを知るふれあいを重視した支援をしていきたいと考えています。また、子ども達が工夫したり、挑戦したりする楽しさをみつけられる工作を提案し、更に施設利用を促したいと思います。</p>

●所管課の意見

児童センターの「おたより」を地域の小学校、幼稚園、保育所、公民館、コミセンなどに毎月配布するほか、ホームページを月2回更新するなどの広報活動を行った。

お花紙を利用した「ふわふわおひなさま」や、折り紙で作成する「ハロウィンクラフト」、梱包材を利用した「プチプチクリスマスリース」など、廃材や安価な材料で工夫を凝らした季節感を感じることが出来る工作を行った。

また、併設する障がい者センターとの共同開催で「お楽しみ会」を行い、ゲームやお祭りコーナーで児童センターと障がい者センターの利用者との交流を図るなど、施設の特性を活かした行事を実施した。

職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

●指定管理者評価委員会の意見

工作について、季節を感じることができるものや、子どもの興味が湧くようなタイトルをつけるなど、工夫が見られる。

お昼の時間を知らせる放送があると良いという意見について、利用者が要望することにより曲を流すという回答を行っているが、今後利用者全体の要望把握を行ったうえ、希望が多いのであれば決まった時間に曲を流すようにしてはどうか。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。